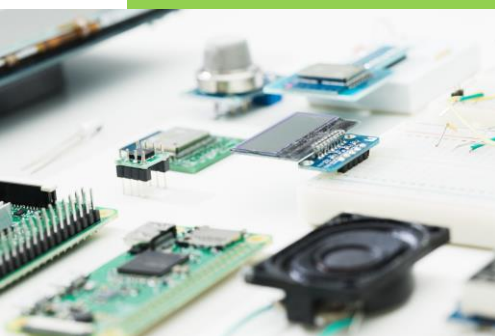


タイ・Free Zone倉庫による 非居住者在庫運用サービス



当社のFree Zone倉庫をご利用いただくことで、非居住者がタイに資産を持ち、タイ国内外からの部材調達や国内外への製品販売が可能になります。

タイ国内向けへの即納体制・タイをハブ倉庫とした近隣国への製品販売など、様々な物流効率化を実現します。

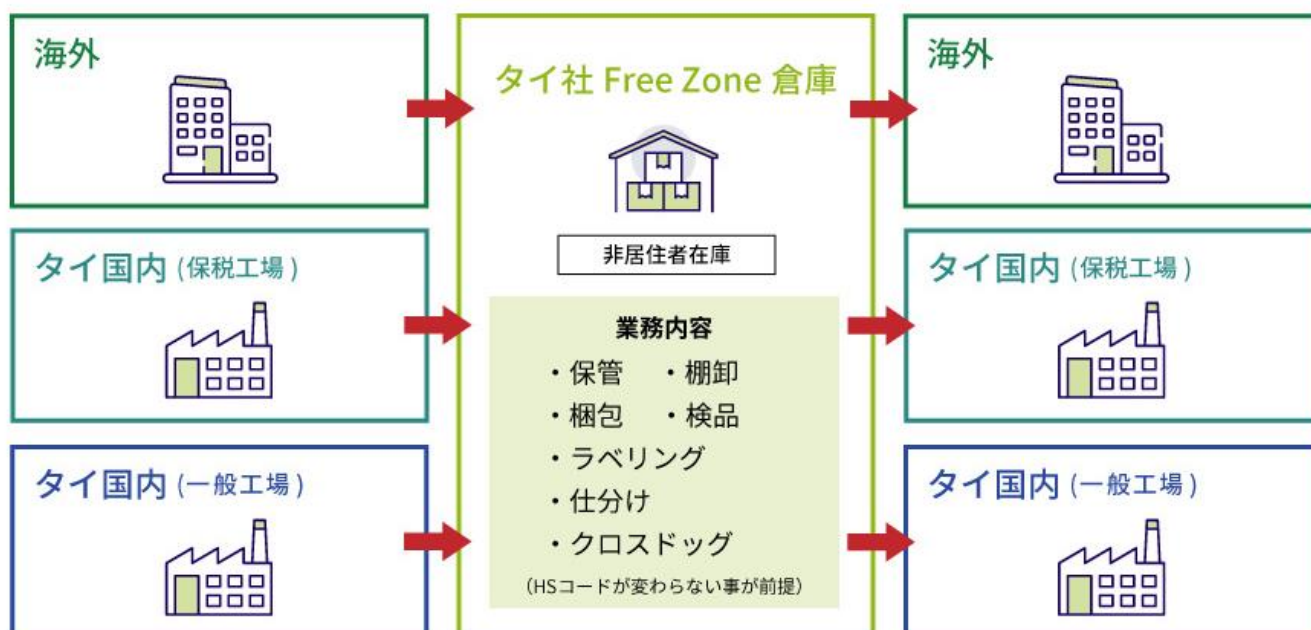
こんなお悩みありませんか？

タイで販売する製品を
タイで在庫しておきたい

日本で輸入してタイへ
再輸出している部材を
直送して保管したい

タイ生産品を日本本社で
買い取って輸出したい

想定物流フロー



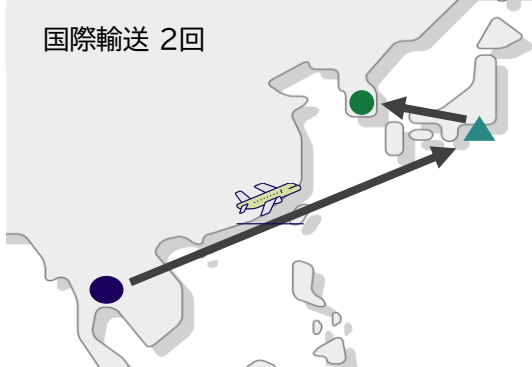
- タイ社が運用するFZ倉庫により、タイで非居住者在庫として資産を持つことができます。
- 非居住者在庫の運用により、輸送網の不測の混乱に影響されない安定した部材供給を実現します。
- 日本へ輸送せずに製品在庫を保管することで、アセアン域内の販売リードタイムを短縮し販路の拡大に繋がります。
- 温湿度管理・静電対策に対応した、高品質な倉庫環境をご提供します。

Free Zone倉庫活用事例(1) : 物流費用削減とリードタイムの短縮

Free Zone倉庫の活用により、国際輸送費用削減と配送Lead Timeの短縮を実現します。
日本・中国・アセアン域内のFTA/EPA免税恩典の適用も可能です。

Before(日本経由で韓国へ)

国際輸送 2回



- ①タイ工場 ➡ 日本へ輸出
②日本 ➡ 韓国顧客へ

After(韓国へ直送)

国際輸送1回

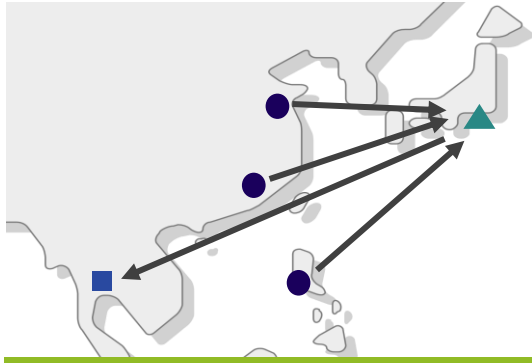


- ①タイ工場 ➡ タイFZ倉庫へ輸出
②タイFZ倉庫 ➡ 韓国顧客へ (FTA適用可)

Free Zone倉庫活用事例(2) : アセアン地域HUB倉庫設置による販売拡大

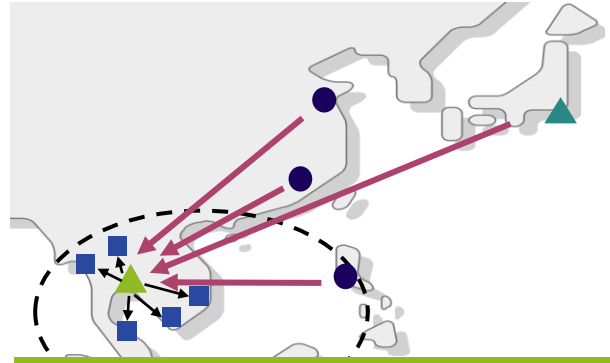
Free Zone倉庫の活用により、タイに海外拠点を設置することなく戦略的に在庫が保管できます。
国際物流費用削減・販売LeadTimeの短縮により、競争力の向上が計れます。

Before(日本からタイへの販売)



- 日本で集積 ➡ タイ顧客へ販売

After(タイFZ在庫 ~ タイ・アセアン地域へ販売)



- ①日本・アジア地域 ➡ タイFZ倉庫へ輸送・保管
②タイFZ倉庫 ➡ タイ顧客・アセアン地域顧客へ

拠点案内

Nippon Express NEC Logistics (Thailand) Co., Ltd.
(タイ社)

住所: 12th Floor, Thaniya Plaza Building,
52 Silom Road, Suriyawongse, Bangrak, Bangkok 10500

電話: 66-2-238-1370~9 66-2-236-9100~1



お問合せ先

日通NECロジスティクス株式会社
グローバル営業企画部

住所: 〒211-0063 神奈川県川崎市中原区小杉町1丁目403番地(武蔵小杉STMビル)

メール: gsl-rhq@list.nittsu-necl.co.jp

ホームページアドレス: <https://www.nittsu-necl.co.jp>

